別記第１号様式の１（第５条第１項）

建築物エネルギー消費性能確保計画の軽微な変更に関する説明書（住宅用）

（第一面）

年　　月　　日

　（宛先）茂原市建築主事

申請者氏名

　申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画について、建築物のエネルギー消費性能の　向上等に関する法律施行規則第５条に規定する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １　建築物等の名称 | |  | |
| ２　建築物等の所在地 | |  | |
| ３　建築物エネルギー消費性能適合性判定年月日・番号 | |  | |
| ４　変更の内容  　　□　Ａ　建築物のエネルギー消費性能を向上させる変更又は当該性能に影響しないことが明らかな変更  　　□　Ｂ　一定以上のエネルギー消費性能を有する建築物について、一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更  　　□　Ｃ　建築物のエネルギー消費性能に係る再計算により、建築物エネルギー消費性能基準に適合することが明らかな変更（建築物エネルギー消費性能確保計画の根本的な変更を除く。） | | | |
| ５　備考 | | | |
| ※　受　付　欄 | ※　決　裁　欄 | | ※　決　裁　年　月　日 |
|  |  | |  |

注

１　この説明書は、完了検査申請の際に、申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。

２　４欄において、Ａに該当する場合は第二面に、Ｂに該当する場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。Ｃに該当する場合は軽微変更該当証明書及びその申請に要した図書を添付してください。

３　※印のある欄には、記入しないでください。

（第二面）

【Ａ　建築物のエネルギー消費性能を向上させる変更】

|  |
| --- |
| １　変更内容  　□　①　外皮の各部位の熱貫流率若しくは線熱貫流率又は日射取得率が増加しない変更（外皮面積が変わらない場合に限る。）又は開口部面積が増加しない変更  　□　②　通風等の利用によりエネルギー消費性能が低下しない変更  　□　③　空気調和設備等の効率が低下しない又は損失が増加しない変更（制御方法等の変更を含む。）  　□　④　エネルギーの効率的利用を図る設備の新設又は増設 |
| ２　上記変更に関する具体的な内容 |
| ３　添付図書等 |

（第三面）

【Ｂ　一定以上のエネルギー消費性能を有する建築物について、一定範囲内でエネルギー消費性能を　低下させる変更】

|  |
| --- |
| １　変更前のＢＥＩ　＝　（　　　　）≦（　　　　）×０．９ |
| ２　次に掲げる（１）または（２）のどちらかに限る変更 |
| □（１）床面積  　　主たる居室、その他の居室又は非居室の床面積について、それぞれ１０％を超えない増減 |
| □（２）外皮  　　外皮面積の合計に変更がなく、変更前の外皮熱貫流率、冷房期の平均熱日射取得率が基準値の０.９倍以下の場合に次の①から③のいずれか（同時に２以上の変更を行う場合を除く。）に該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| □①開口部の面積増加分が外皮面積の合計の1/200を超えない変更  　　□②変更する開口部面積が外皮面積の合計の1/200を超えない場合の開口部の断熱性能、日射遮　　　　　　　　蔽性能若しくはその両方が低下する変更又は日射遮蔽部材をなくす変更  　　□③変更する外皮の面積の合計が外皮面積の合計の1/100を超えない場合の開口部以外の外皮の断熱性能が低下する変更  　　□④基礎断熱の基礎形状等の変更 |
| ３　上記変更に関する具体的な内容 |
| ４　添付図書等 |